

平成23年5月13日

新京成電鉄株式会社

## 「滝不動駅」における駅業務の効率化の実施について

標記について、新京成電鉄株では平成19年12月1日から、一部の駅において駅業務の効率化（遠隔監視システムの導入）を実施してまいりましたが、更なる効率的な運用を図るため、今般、「滝不動駅」において新たに駅業務の効率化を実施いたしますので、ご理解・ご協力くださいませう宜しくお願ひ申し上げます。

### 記

#### 1. 効率化の内容

駅の係員による窓口営業時間を7時～22時までとし、早朝・深夜時間帯においては、係員を配置せず、遠隔監視システムを導入することにより、監視駅からお客様対応を実施する。

##### <運用方法>

- ・係員配置時間 7時00分～22時00分（原則1名）
- ・係員無配置の時間 22時00分～翌日7時00分
- ・多機能トイレ稼働時間帯 7時30分～21時30分
- ・終車後は巡回警備員により、シャッターの閉鎖・駅構内点検を実施する。

#### 2. 現在までの実施状況

##### ①既実施駅

監視駅	被監視駅（効率化駅）	効率化実施日
松戸駅	松戸新田駅	平成19年12月1日
新津田沼駅	前原駅	〃
新津田沼駅	習志野駅	平成22年4月1日

##### ②主な設備

	カメラ	インターホン	券面書画台	非常通報ボタン
松戸新田駅	13台	10台	4台	8台
前原駅	13台	10台	4台	8台
習志野駅	16台	14台	2台	8台

#### 3. 今回実施駅

##### ①実施駅

監視駅	被監視駅（効率化駅）	効率化実施日
北習志野駅	滝不動駅	平成23年6月16日

##### ②主な設備

	カメラ	インターホン	券面書画台	非常通報ボタン
滝不動駅	19 台	14 台	2 台	8 台

#### 4. その他

平成 22 年 4 月から「習志野駅」の効率化を実施した際、次のとおり運用方法を一部変更しており、その後は効率化実施駅においてお客様との間で大きなトラブルは発生しておりません。

- ① 駅係員配置時間帯の窓口営業（お客様対応）
- ② 終車後におけるシャッター閉鎖
- ③ 巡回警備員の配置 等

#### 5. 係員無配置時間帯の対応

- ① 乗り越し精算が必要なお客様に対しては、自動精算機のご利用又は「券面書画台」による遠隔システムを使用しての確認を実施いたします。
- ② 改札機・券売機等に切符や現金が詰まってしまった場合には、お近くのインターホンにて監視駅（北習志野）へ連絡いただければ直ぐに対応いたします。
- ③ 急病人が発生した場合にはお近くインターホンにて連絡をいただければ監視駅の係員が直ぐに対応いたします。また、カメラを通じて監視駅でも監視を実施しております。列車が接近し危険を感じた場合には、お近くの「非常通報ボタン」を押していただければ、列車は緊急停止いたします。
- ④ 介助が必要なお客様につきましては、インターホンでお知らせいただければ、監視駅から係員が出向き対応させていただきます。また、事前に連絡をいただければ、より速やかな対応が可能となります。（係員の交通手段は電車またはタクシーによる。）
- ⑤ 終車後において駅構内にお客様が残っていた場合には、遠隔システムにより誘導するとともに、必要に応じて監視駅から係員が出向き対応いたします。また、巡回警備員も構内点検を実施することにより万全を期しております。
- ⑥ 終車後のシャッターの閉鎖は巡回警備員が行い、始発前のシャッターの開放は遠隔システムにより行います
- ⑦ 事故や緊急時には非常呼集体制をとり、必要に応じて監視駅からも係員を配置いたします。

以 上

（参 考） 効率化実施駅の乗降人員＜平成 21 年度＞

- ・滝不動駅        7, 015 人
- ・松戸新田       5, 914 人
- ・習志野駅      12, 821 人
- ・前原駅         7, 086 人